うえつきむら新聞

『うえつきむら活性化project』実行委員会

2023年：春

うえつきむら新聞「2023年春号」をお届けします

長い間、社会生活に影響を及ぼしてきたコロナも春の訪れとともに落ち着きはじめ、あちらこちらで明るい兆しが見え始めています。「うえつきむら活性化project」では、今回も地域の明るい話題をお届けします。

第4回うえつきむら「文化講演会　植月寺山古墳」開催

“被葬者は卑弥呼と交流があった!?”

2月18日　くらしき作陽大学の澤田秀実教授を迎え「植月寺山古墳」と題して講演いただきました。当日は水嶋町長、神田教育長そして歴代講師の定兼学さん、赤木耕三さん始め46名の皆さんに参加いただきました。
講師の澤田教授は2008年に寺山古墳の測量を行うなど美作地域の古墳に関する考古学界の第一人者であり、長年の調査研究に裏付けされた熱意のこもった話に参加者一同時間を忘れて聞き入っていました。参加された方からは、近くにこんなに重要な古墳があったことに驚いたとの感想も聞かれました。

講演の主な内容

・1950年ごろは、前方後円墳と考えられていたが、1958年には美作最大の前方後方墳と認識された。その後3回の測量が実施された。
・測量結果　墳長：91.5m、後方部：45m×44m、後方部高：9.2m、くびれ部幅：24m、くびれ部高：3.8m、前方部長：46.5m、前方部幅：40m、前方部高：5.2m
・卑弥呼の墓とも言われる奈良県桜井市の箸墓古墳の1/3のほぼ相似形であり、建造の時期も近く、築造企画を共有していると考えられる。
・3世紀後半代（古墳時代前期）の築造。最古式前方後方墳の一つ。
・被葬者は美作地方全体を統括した首長であり、箸墓古墳の被葬者の影響下にあったと考えられる。
・古墳は広戸川水系の沖積地と滝川水系の美野盆地の両者を望む分水嶺に位置することから、弥生時代に銅鐸祭祀を行っていた高根周辺に展開していた集落群が造営したと考えられる。

「うえつきむら活性化プロジェクト」では、2018年から古墳の「見える化」を目指して年間2回の整備活動を継続しておりますが、樹木や竹の伐採により当初見ることのできなかった古墳の姿が後方部を中心にかなりの部分まで見ることができるという成果を上げて参りました。この古墳の価値を考えると今後は行政も巻き込みながら将来の保存管理を検討することが必要であり、「うえつきむら活性化プロジェクト」では今回の講演会を契機に新しい展開に向けて活動を進めて参ります。地域の皆様の更なるご支援をお願いします。

町道堀広線歩道拡幅工事完了

自転車での登下校時の安全対策として進めていた工事が既報の第一期工事分のJA勝央支店交差点からの400mに続いて第二期工事分の今崎橋北詰までの900mがこのほど完成しました。しかしながら、未だに自転車が車道を通っている様子も散見されるようです。安全のために、保護者からも子供たちへ歩道通行の呼び掛けをお願いします。なお、今崎橋北詰から国道429号交差点までの現在歩道の無い区間については今のところ令和8年度の完成見込みになっています。継続して早急な着工を求めてまいりましょう。

これからの行事予定：

＜保育園＞
3月24日（金）卒園式
4月　4日（火）入園・進級の日

＜小学校＞
3月24日（金）終了式
4月　7日（金）始業式
4月11日（火）入学式

＜中学校＞
4月　7日（金）始業式
4月10日（月）入学式

10月16日（日）収穫祭／文化祭を開催しました

10月16日（日）うえつきむら収穫祭、文化祭が、コロナ対策に十分配慮した上で開催されました。収穫祭では、3年ぶりにうえつき鍋が復活、毎年大人気の消防団特製焼きそば、きんとくん焼きなどや、植月産の黒豆や野菜の販売もあり、秋晴れの下、多くの参加者でにぎわいました。文化祭では、日頃から植月コミュニティセンターで活動されている各講座の皆さんの力作や、保育園児のかわいい作品が展示されていました。

寺山古墳整備

11月13日、本年度2回目の古墳の整備を、有志と消防団員の皆さんの40名が参加して行いました。今回は、地区外からも多くの方々に参加いただき、他地区の方にも寺山古墳が広く知られて来たことを実感しました。

勝央北小学校の体力づくり遊具ペンキ塗り直し

遊びの中で体力向上を図ろうと、2020年に学校運営協議会を中心に数々の遊具を作りましたが、外遊びの遊具のペンキが剝がれてきました。3月27日に6年生に手伝って貰ってペンキ塗り直しの実施予定です。
一般の参加も大歓迎です。

写真は、前回実施時のものです。

「うえつきむら活性化プロジェクト」活動参加メンバー大募集

「うえつきむら活性化プロジェクト」は今年で6年目となります。このプロジェクトは、地元を見直すことによる地域づくりと行事を通じての人の輪づくりを目指しております。出来るだけ多くの皆さんに**「出来る時に出来る事をする」**を基本に気楽に参加していただきたいと思っております。
なお、**メンバー登録いただいた方にはうえつきむらステッカーを差し上げます。**
連絡お問い合わせは実行委員長：三島弘行、各区長または事務局（植月コミュニティーセンターTEL38-5991月・水・金曜日9時～16時）までお願いします。

参加者募集中！

この新聞の内容は、うえつきむらのホームページからもご覧いただけます。

うえつきむら　検索

2022年度　うえつきむらサポーターの御紹介

ご協力ありがとうございます。（五十音順に表示しています）

あかりあん
蕎麦　甘味処
美味　真味
勝央町植月中 2148-1
TEL:38-5668

餅、赤飯、農産加工品
㈲あさひ屋
勝央町植月北 404-7　☎ 38-2382

ステンレス加工のスペシャリスト集団
㈱エステック
久保忠司
勝央町植月中９６１－１
電話 0868-38-3255
www.k-stec.co.jp

弘誓山
観音寺
植月東 895
TEL 38-2488

地域とともに信頼と実績で
総合建設業
㈲国政建設
勝央町植月中 2419-2
☎ 38-2334　FAX38-6555

長尾山
金光坊
植月中 805
TEL 38-4688

弘慶山
慈圓寺
植月東 738
TEL 38-4688

株式会社 谷ファーム
勝央町植月北 961-1
電話 0868-38-1088
代表取締役　谷 佳樹

車のことならなんでもおまかせ
豊岡自動車
勝央町植月北 2023-5　☎ 38-7166

㈱長岡工業 勝央支店
勝央町植月中 2419-2
TEL 080-1934-9075

グループホームうえつき
グループホーム勝央
グループホームだいら金時
有限会社 フロンティア

大黒柱のある家
総合建築設計・施工
㈲三島建工
勝央町植月北 82-13　☎ 38-3257
http://mishima-kenko.com/

総合建設業・一級建築士事務所
水島建設㈱
代表取締役　水島 正敏
勝央町植月中 2830-2
TEL:38-5168　FAX:38-6544

水島工業㈱
勝央町植月北 2747-10
TEL:0868-38-3261
FAX:0868-38-3821

水島土建株式会社
代表取締役　水島宗一郎
勝央町東吉田 43-2
TEL:0868-38-4158
FAX:0868-38-3239

クレーン作業工事一式
総合建設業一式
㈱MIYABI
勝央町植月北 295-15
TEL : 0868-35-0767
FAX : 0868-35-0776
MAIL: info@miyabi-corp.net

高い技術力で確かな品質を提供いたします
株式会社　ミヨシ
勝央町植月北1510
TEL38-2314　FAX38-6418

おいしい牛乳、あかるい笑顔、元気な毎日
ミルクファクトリー
キシモト
勝央町植月北２８３１
電話 0868-38-1018
代表 岸本一茂

ワクワクする農業と地域の未来を
JA晴れの国岡山
〒709-4335　勝央支店
岡山県勝田郡勝央町植月中858-4
電話：0868-38-3131

パソコンのことなら
ジェイツー
システムサービス
佐古孝志
植月東2253
090-8064-7961

裏千家茶の湯稽古場
長明軒
主宰　佐古公司
植月東 674
38-4517

国政清人
竹久文秋農園
富田幸吉
鳥家酒店
プラットファーム高山
水島強
ローソン勝央町植月店

ファミリーマート
勝央町植月店
TEL:0868-38-7671

HAIR LABO 理容室
TEL 0868-38-1238
予約優先とさせていただいております

Raft 自動車鈑金塗装
鳥家孝英
勝央町植月北４５５－１０
電話 090-5700-4429

発行者:『うえつきむら活性化プロジェクト』実行委員会
編集責任者:佐古公司・佐古孝志　発行日:2023年3月20日

・連絡先、問合せ先
各地区区長または事務局（植月コミュニティセンター
電話38－5991　月・水・金曜日9時～16時）

参加者募集中！